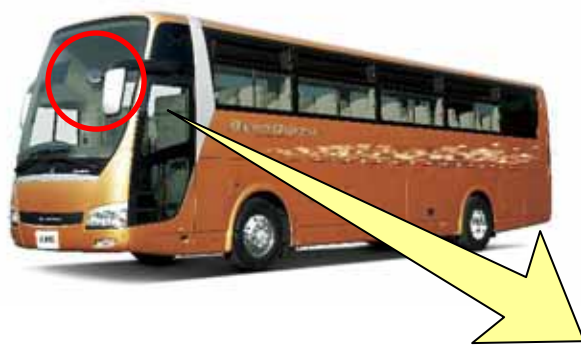


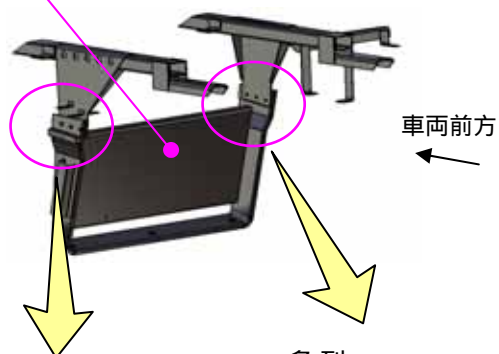
改善箇所説明図



基準不適合発生箇所



運賃表示用モニター取付け金具一式

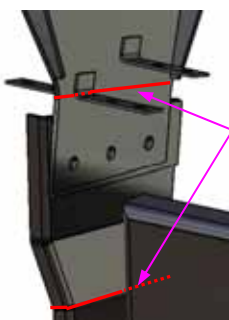


車両前方

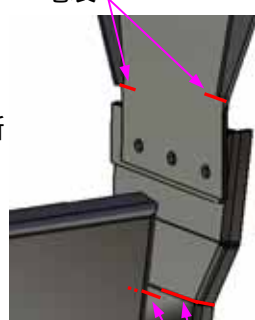
運転者席

亀裂

破断

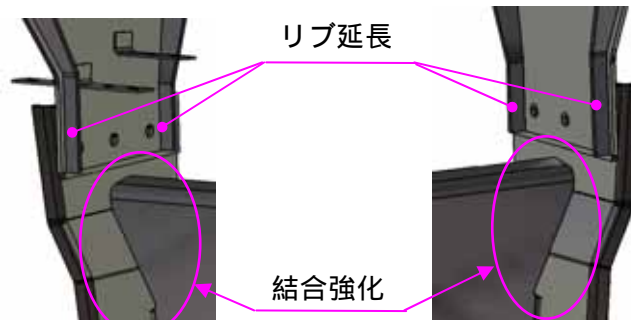


車両前方



車両前方

改善前



リブ延長

結合強化

車両前方

車両前方

改善後

高速路線バスにおいて、運賃表示用モニターの取付け金具の強度が不足しているため、車両振動により当該金具に亀裂が発生するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、亀裂の進行によって当該金具が破断して運賃表示用モニターが垂れ下がり、運転者の視界を妨げるおそれがある。

改善対策の内容

全車両、運賃表示用モニターの取付け金具一式を、対策品と交換する。

注：□ は、交換部品を示す。

識別：作業完了車には、車両左後方点検リッド裏の位置に「HB79」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。